



子供の頃誰でも一度は覗いたことがある「万華鏡」。華やかな外観と覗いて回転させると模様が様々に変化、まるで別世界。今回は、「桜」や「梅」「コスモス」など「ミラーを選ぶ万華鏡」を制作し、各地で「展示」や「万華鏡づくり教室」を開催され、池田温泉のパンフレットも並べ池田町をPRしている長浜憲幸さん（上八幡）にインタビュー。



### 1. 万華鏡づくりのきっかけは

「60歳になったら何か新しいことを始めたい」と思っていた時に、テレビでカーブミラーの作成過程の番組を見たことや長浜の『黒壁』で家族が万華鏡を買ってきた。その万華鏡が3枚の鏡で正三角形に組まれていたことから「鏡の枚数や角度を変えるとどうなるだろう」と探究心がわき夢中になった。

### 2. 様々な「ミラー」を開発できる秘訣は

金属加工の技術を生かし、アルミ製のミラーやキャップの製造などすべて自作している。大きさは全長5cmから20cm以上、筒の形は円柱や直方体「弁当箱型」などさまざま。「桜」や「梅」の花びらのように見える形など、4年間で約100種類の万華鏡を作成。「自分の想像



夢中に覗き込む子どもたち（ふるさと祭り）

が形になるとうれしい」と試行錯誤の連続だった。

### 3. 嬉しかったことは

3年前から出前講座を始めた。筒の柄、鏡の形、中に入れるビーズなど自分で選び、世界に一つだけのオリジナルの万華鏡が出来て「お客様の喜ぶ顔が励み」になる。

### 4. 今後どのような「万華鏡」を開発したいですか

覗くと「3つの色とりどりの花火が見える」作品は完成させたので、次は鏡の角度1度の世界を見てみたいと思っている。「自分の納得いく作品を追求し続けたい」「大人を対象にした教室も開きたい」と意欲を燃やしている。（野網義一）

皆さん議会傍聴に  
来てください

次回定例会  
12月上旬予定

日程が決まりしだい、議会のホームページでお知らせします  
[www.town.ikeda.gifu.jp/gikaki/gikai.htm](http://www.town.ikeda.gifu.jp/gikaki/gikai.htm)

会議録は図書館に  
ありますので  
ごらん下さい。

## 編集後記

秋は学校や保育園の運動会、ふるさと祭り、文化祭……様々な行事が行われ活気がある。主食である米の収穫も無事済みそうであることに自然に感謝の気持ちでいっぱいになる。

清流国体もあと一年をきった。民泊を行う池田町は、全国からバドミントンの選手や監督、関係者が多数訪れる。こころに残る「おもてなし」で池田町をPRする絶好の機会です。

民泊・調理・送迎・歓迎・応援……それぞれ大変だと思えますが終わってみて「よかった」と思えたら何にも代えがたい財産です。

「議会だより」の編集にあたっては「分かりやすい」「読みたくなるような」を心がけました。皆さまの意見をお待ちしています。

（野網義一）